

アセンブラソースレベルでのデバッグについて

Rev 1. 10 2009/04/24

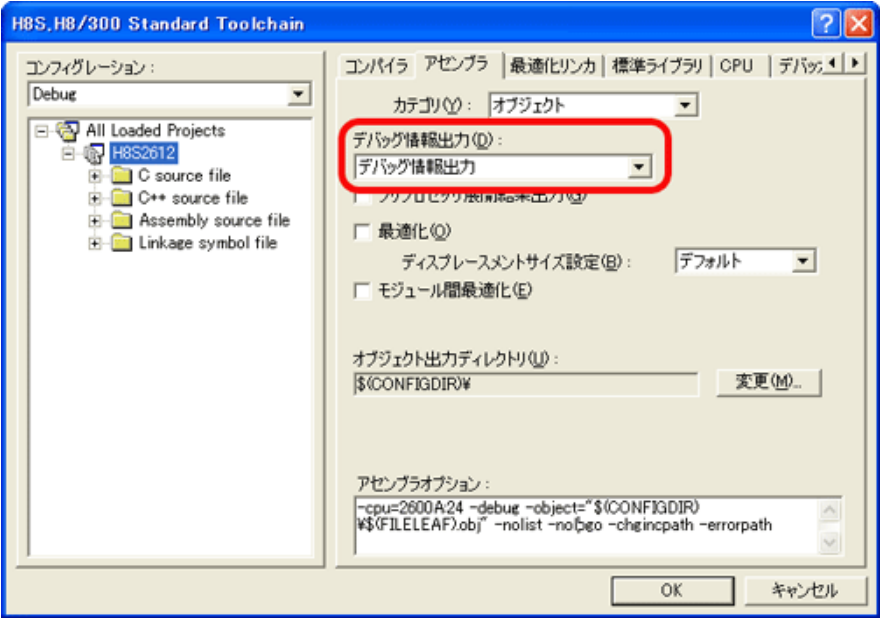
【対象】

ルネサス C (ELF/Dwarf2) でコンパイル／リンクした全 CPU 品種が対象になります。

【概要】

アセンブラソースデバッグをする場合、必要な設定を説明します。

【説明】



[1-1] Hewの設定

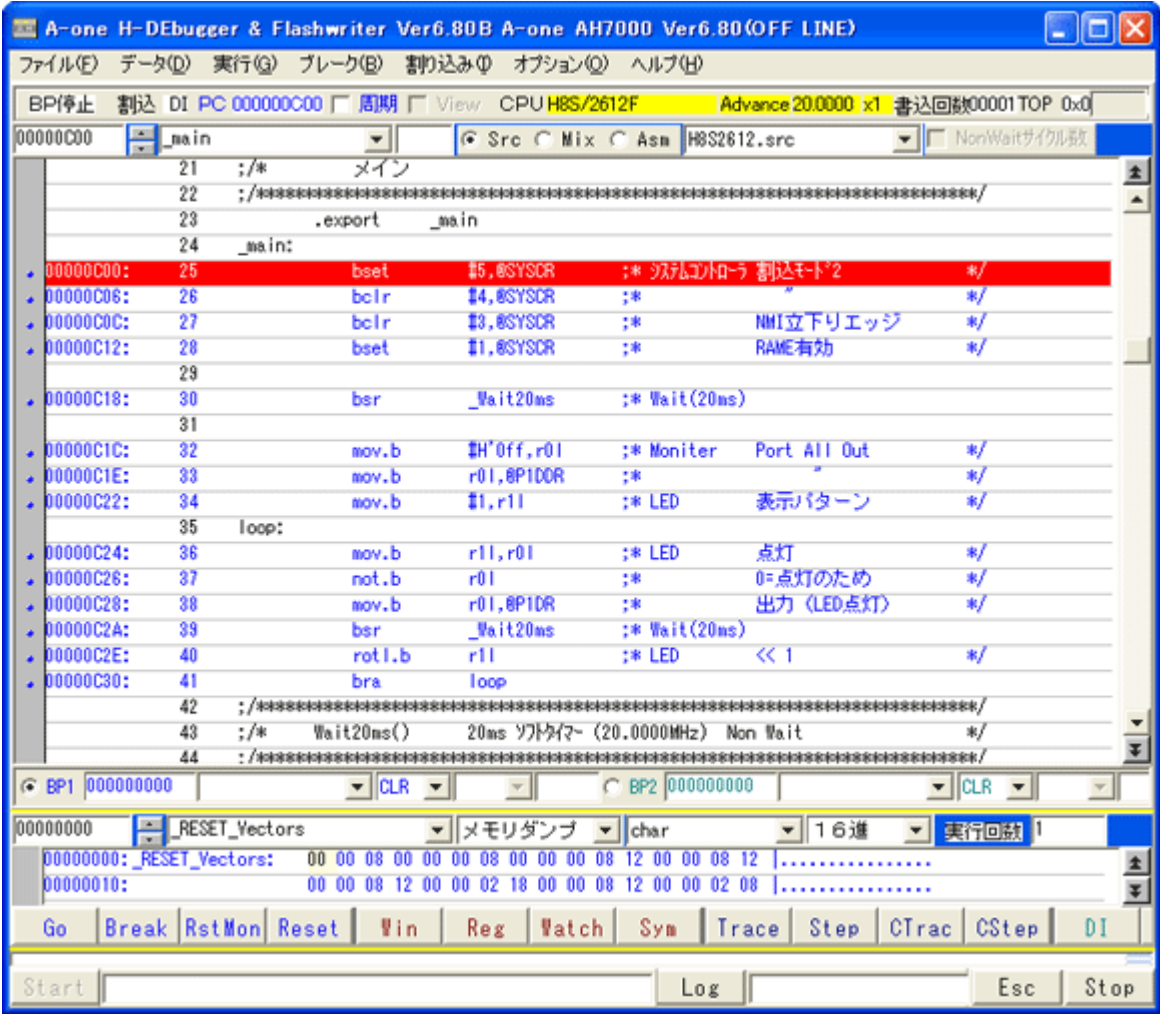
左図のように「デバッグ情報出力」を確認して下さい。

デフォルトです。

[1-2] Hewを使用せず、コマンドラインでアセンブリしている場合の設定

- ・アセンブラオプションに「-debug」を追加して下さい。

【DEF表示例】



このようにアセンブラソース表示でのデバッグも可能です。



DEFバージョン6.80Bより、ソース表示のラジオボタン名を「C」→「Src」に変更しました。

以上